申込書等の書き方

申込書類記入上の注意

続柄

就

学

者

事務記入欄

氏名

控除内訳: 就学者(

○ 申込書は、黒のペンまたは黒のボールペンを使用し、丁寧に記入してください。

ただし、特に指定のある箇所(収入金額など)は鉛筆で記入してください。

また、間違った場合には修正液などを使用せずに、二重線で消し、訂正印を押してください。

訂正印が多いと書き直しとなることがありますので、<u>鉛筆で下書きし</u>、確認してからご記入ください。 記入例 ≪表 面≫ 出 用 学籍番号 提 神戸学院大学大学院奨学金申込書 神戸学院大学長 殿 20〇〇年 下記の記載事項に相違ありません。また、私の家の経済状況は奨学金の貸与を受けてなお、学業を続けるには厳しく、 困窮しております。そのため、支給奨学金の受給を得ることで、学業を継続していきたいと考えております つきましては、神戸学院大学大学院支給奨学金申込書および必要書類を添えて、20〇〇年度神戸学院大学大学院支 給奨学金を申し込みます ア.「第一種」のみ イ.「第二種」のみ ウ.「第一種」及び「第二種」の併用貸与 エ. 大学院支給(過去に採用となったことがある場合、年度に○ 20○○·20△△·20××) 「第一種」の場合(月額) 修士: 50,000円・88,000円 博士後期: 80,000円・122,000円 В 学時特別増額(有利子) 込事 F時待別増銀(有利子) 妾 ・ 小妾 二種]の場合(月額) ア. 50,000円 イ. 80,000円 ウ. 100,000円 エ. 130,000円 オ. 150,000円 С 項 貸与開始月 20〇〇年 日より 「第一種」「第二種」の併用貸与を希望する場合の金額 D 第一種() 円 第二種(イ. 機関保証制度(機関保証に加入) 神戸学院大学 年次 月 修了見込 ※修士 · 博士後期 20 入学 · 20 住所 フリカ・ナ 大学院入学まで空白期間 (<u>昭和・平成 </u> 本人との続柄((FI) 月 日生 歳) のないように記入してくださ い。職歴や自宅学習なども 本人との続柄(保証人予定者氏名)*機関保証加入者は記入不要 すべて記入してください。記 履歴(学歴・職歴・自己研修・家事従事等を含む) 、 機構前(現)奨学生番号 入欄が少なく書ききれない 伍 日 ()大学等卒業 場合は、別の用紙に同様に 年 記入して添付してください。 履歴 収入金額(年額・税込) 区分 勤務先 業舗 20△△年)年 20△△年見込 20C 支給奨学金を申し込まれる の调当たり 万円 万円 就労時間 方は本人の収入と裏面の 定職 万F 本人の生活状況のアルバ 万円 万円 イト収入欄は連動させてく アルバイト 時間 万円 万円 週 1 の 万F 時間 ださい。 例:アルバイトで年収36万 収 父母等からの給付額 万F 円の場合、本人の生活状 奨学金(現在申込中のものは除く) 万円 万円 況欄のアルバイト収入は1 万円 その他の収入(内容 カ月分で3万円になる。 勤務先 配偶者の収入状況(定職収入のみ) 職業 万円 本人及び配偶者の収入金額合計 万円 ≪裏 面≫ 金額は添付書類をもとに鉛 筆で記入してください。 大学院進学の目的と研究計画 内容は、なるべく楷書で丁 寧に詳しく書いてください。 乱筆・内容不備など場合に よっては、書き直しになるこ とがあります。 本人の1カ月の生活費(2022年度入学者は、見込みで作成してください) 支出の部 ※収入合計と 家庭から 支出合計の 食 巷 H 金額を合わせ アルバイト 円 住居費 Щ ること 交通費 円 収入と支出の合計金額は同じ金額にしてください。 円 (名称: ※父母等が 学 費 円 学費を全額支 同じ並領にしていたい。 (間違えると訂正印が必要 ですので、鉛筆で下書きを した状態で、窓口で確認さ せていただきます。) Щ Щ その他 書籍書 弁している場合は、学費欄 雑 費 円 ô 合 81 円 アルパイト収入等上配金額はおもての収入年額÷12 預貯金 牛 一活状 × **美学金は既に決まっているもののみ記入** 円 下記の支出 ついては、誰が負担していますか 該当す ものにOを入れてく 家族と離れ下宿している 本人 ・ 父母等 その他(食 家族と同居している 本人・ 住居費 父母等 • その他(既婚で、親と別に生活している 交通費 本人・ 父母等 • その他(本人・ 父母等 • 既婚で、親と同居している 学 費 その他(本人・ 書籍費 父母等 その他(受給が決まっている奨学金のみ記入 父母等・ その他(雑 費 太人 収入 売上 所得の 学者 所得金額 続柄 氏名 年齢 職業 種類 金額 1を除く <u>父</u>母 金額は添付書類をもとに鉛 家 万円 万円 筆で記入してください。 家族 万円 構成 万円 万

大学側で記入しますので、

何も記入しないでください。

学年

)円、被害金額

在学学校

国公・私立 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学・阪

国公·私立 小·中·高·高專·專修(高等·專門)·大学·院

国公・私立 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学・院

)人、障がい者()人、長期療養(